

❁伏見中学校区

めざす子ども像

地域に誇りを持ち、心豊かに、共に生き抜く子ども

▶伏見中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>本校区の子どもたちは、恵まれた環境に育ち、幼い頃から習い事や、塾などに通い知識が豊富な子どもが多い。同時におとなたちも豊富な知識や様々な職業経験を持った方が多く、教育熱心であり、子どもに対しての関心度も高い。しかし、その豊富な知識や経験を子どもたちのために活かす場がまだまだ少ない。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○友達・家族・先生・周りの人とのつながる力 ○地域行事に積極的に参加（参画）し、貢献する力 ○地域を知り、地域の一員として誇りを持つ子どもの育成</p>
<p>取組内容</p>	<p>地域全体で子ども達を見守り、育てる取組を進め、友だち・家族・先生・地域の方とのつながりを深める。学校園と家庭・地域がチームとして地域交流事業について取り組むことにより、「つながる力」を育てる。そして、地域のことを学び、地域の一員であることを自覚し、地域を誇りに思える子どもを育てる。</p>




▶伏見中学校 運営委員会


<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校では、地域連携を主軸とした「地域に開かれた、信頼される学校づくり」を積極的に行い、生徒の活動する場の保証と支援体制を進めてきた。それにより、生徒は自主的に学習に取り組み、部活動や生徒会活動にも積極的に、地域行事にもボランティアとして参加している。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○友達・家族・先生・周りの人と「つながる力」 ○地域交流事業に積極的に関わり、地域の人々と「つながる力」 ○地域の良さを知り、地域の一員であることの自覚と地域に誇りを持ち「貢献する力」</p>
<p>取組内容</p>	<p>○生徒が主体的に地域交流事業に参画していくための、学校・家庭・地域が協働できる関係、仕組みの構築 ○生徒会と地域教育協議会との懇談会の開催とスローガンの発信、啓発活動等</p>



▶伏見小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>例年、本校では、伏見まつり等の行事を通して、地域の各種団体との連携を密にしつつ、人とのふれ合いを大切にする、地域の良さを学び生かすこと等を学べるよう、教育活動の充実を図っている。また、教科等の年間指導計画に基づく地域文化遺産学習や絵本の読み聞かせ等を通じ、地域の方々と児童とが幅広く関わる機会を設けている。様々な支援に対する児童の声も肯定的であり、教育活動が大変効果的なものになっているため、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑みながら今年度は事業をすすめていきたい。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見の町の人、物、文化、歴史に関心をもち、これらに進んで働きかける力 ・地域の人々の思いや願いに気付いたり、気付いたことに基づいて行動したりする力 ・伏見の町の良さに気づき、郷土愛を持ち、伏見の町に貢献しようとする力
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携による「伏見まつり ～子どもの笑顔が地域を笑顔に～」の開催 ・地域文化遺産学習等を通じた学校教育活動の充実 ・共同環境整備作業や本の補修作業等を通じた学校環境整備 

▶あやめ池小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響下での教育活動ではあるが、「地域を学び、地域と学ぶ」学習は充実したものになっている。「お話の会」や「図書ボランティア」の方々の協力により、「自ら本を手にする」児童が増えてきた。また、環境支援・学習支援事業により、地域の方との校内での共同作業において積極的に関わろうとする児童が多く、今後さらに取組を充実させることで、さらに人間関係を構築する能力を伸ばし「生きる力」を育てたい。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって読書に親しみ、楽しみながら自らの世界を広げる力。 ・思いや考えを伝える力・友達の考えを生かしながら自分の考えを高めようとする力。 ・地域の良さを知り、地域のために自分でできることを考えて行動しようとする力。 ・読む、書くの基礎的な学力。 ・スポーツに親しみ、体を動かす楽しみを味わいながら伸ばす体力。
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事等に参加し協働することで地域との繋がりを確実なものとする。 ・地域の人とともに子どもたちの豊かな学びを支える価値ある体験活動に取り組む。 ・地域の人たちの支えのもと、自ら本を手にする児童を育成する。 ・学校内の美化環境づくりを実施することで奉仕する心を培う。 ・授業改革に取り組み「生きる力」を身につける豊かな学びを創造する。 

▶西大寺北小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>地域や保護者は、様々な行事に参加も多く、小中一貫教育推進にも協力的である。家庭的には、教育に関して熱心ではあるが、交通の便の良い立地から核家族・共働き家庭が多く家で触れ合う時間が少ない。子どもたちは地域探検や行事での触れ合いを通して、地域の方々に親しみをもつことができている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○自ら学び、考え、行動できる子ども ○自分を大切に、他人も大切にできる子ども ○積極的に挑戦し、ねばり強く頑張る子ども</p>
<p>取組内容</p>	<p>地域に出かけていく「わたしのまちのすてきな人」、地域の方々に来校していただく「ぶっくらばこ」活動、「昔遊び」活動、清掃や遊びのふれあいイベントに取り組む。</p>



▶西大寺北幼稚園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>園周辺にはマンションや住宅の開発が進み、駅に近いということで他府県からの転入園児も多い。しかし、園児数は少なく、年々減少傾向にある。近くに祖父母が住んでいる園児もいるが、ほとんどが核家族であり、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、入園前までは近隣同士の関わりが希薄で色々な人と触れ合ったり、遊んだりする経験が少ない子が多い。地域の方々と一緒に体験や活動を通して、親しみを持ち、色々な人と関わる喜びや人に対する感謝の気持ちをもつことができ、本事業の取組は幼児の心を育む豊かな活動となっている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>色々な地域の人との関わりや体験活動を通して、「身近な人と親しみ、人と関わる力」「経験したことや考えたことなどを言葉で表現する力」「自分のやりたいことに向かって繰り返し挑戦する力」を育成していきたい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>地域の教育力を活用した計画を立案し、地域の人と子どもが共に生き生きと活動できる取組を行う。また、地域の一員としての自覚や愛着心を育てる。</p>



▶伏見こども園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>身近に喜光寺・菅原天満宮などの文化財がある環境の中で育っている。また、地域の方の見守りや温かいまなざしにより、子ども達は明るく素直で、保護者も教育に関する関心が高く協力的であるが、核家族化により人との関わりが希薄になり、地域とのつながりが少ない家庭がほとんどである。また、感染予防対策等で人との関わりに様々な制限があることや、体を思い切り使って遊べる環境が減っているため、体を動かして遊んだり、心揺さぶられる体験に触れる機会が少なくなっている。こども園では、地域や保護者と連携し、地域の教育力を活かした活動の必要性を感じている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自分達の住んでいる地域について知り、町にある伝統文化や自然環境と関わって、素晴らしさに気付いたり、誇りをもったりする心が育つようにする。また、コロナ禍に伴い、活動制限がある場合でも内容や方法を工夫し、地域の方や保護者とのつながりを感じられるようにしていき、「ひと・もの・こと」との関わりを通して、共に感動体験を積み重ね、周りの人々への感謝の気持ちをもち豊かな心を育ていきたい。</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と連携を図り、子ども達が様々な方法で地域の方とのつながりを感じ、温かい心に触れ、感謝の気持ちや思いやりの心がもてるようにする。 ・地域や地域の人材を活かしたり、外部講師を招いたりして、内容の充実を図り、様々な人と関わって感動体験を積み重ね、豊かな感性を育む。 ・本物に触れる様々な体験活動を通して、自分達の住む町を知ったり誇りをもったり、子どもの心が揺さぶられるような体験を目指す。

